



NO. 14

2011.2 発行

幌北まちづくりセンター  
北区北17条西5丁目

726-6345 Fax726-2765

## 🍷 幌北ミニミニ雪まつりの開催

1月29日(土)幌北会館前で、ミニ雪まつりが開催されました。

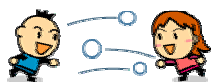
この日は天候にも恵まれ、地域住民や学生、子どもたち、お年寄りなど約100名が参加し、冬のお祭りを満喫しました。

今年は、札幌市の“ゆきだるマン”の参加もあり、子どもたちや地域の方々と握手をしたり、写真を撮るなど大人気でした。

北大サークル「バンザイ魂」の踊りも披露され、祭りに花を添えました。



ゆきだるマンと握手をする子どもたち



完成した雪だるまの前で記念撮影

屋外では、そり遊びやアイス作りなどを体験し、屋内では、牛乳パックや廃食油を使ったキャンドル体験コーナーもあり、参加者たちは頑張って挑戦していました。

また、女性部の方々が作ってくれた温かいおしる粉や甘酒、地域の方が用意してくれた焼きいもなどが振舞われ、参加者たちは冷えた体を温めていました。

午後4時から、 illumination の点灯式が行われ、全てのキャンドルに火が灯されると、会場から歓声と拍手が起こり、参加者たちは幻想的な景色を楽しんでいました。



キャンドル作りを体験する子どもたち



キャンドルに火を付ける様子



北大サークル「バンザイ魂」の踊り



通りを幻想的に灯すキャンドル

## 🍵 “ 韓国料理に挑戦しました ” ~ 韓国文化交流会を開催 ~

11月28日(日)午後2時から、幌北会館で「韓国文化交流会」が開催されました。

外国人14名を含む約60名が参加し、韓国の家庭料理である**チヂミ**や**のり巻**作りの体験・クイズ大会などを行い、交流を深めました。

この交流会は、10月に札幌市と韓国の大田(テジヨソ)広域市が姉妹都市提携を結んだことをきっかけとし、韓国人留学生8名の協力により実現しました。



協力してくれた韓国留学生



料理体験は韓国留学生に教わりながら**チヂミ**と呼ばれる韓国風お好み焼を作るなど、異国の食文化に触れ、楽しい時間を過ごしました。

試食会時にはお互いの国について語り合ったり韓国のクイズ大会などで、大いに盛り上がりました。



韓国留学生と交流する参加者



チヂミ作りを体験する子どもたち



スライドで韓国を紹介



試食しながら会話を楽しむ参加者



チヂミ作りを体験する地域の方々



グループに分かれて料理体験する参加者

## 🍀 民生・児童委員と子どもたちとの交流会

12月3日(金)幌北(こうほく)小学校で、民生・児童委員の方々と6年生の児童との交流会が行われました。

ミニ音楽会では、委員の人達と一緒に“うた”を歌ったり、グループごとに自分たちが取り組んでいるボランティア活動について紹介しました。

その後、みんなで一緒に給食を食べながら会話を楽しみ、更に交流を深めました。



みんなで“ふるさと”を合唱



## 🎀 ほっぴい会館まつりスペシャル ~ 幌北児童会館開館 20 周年記念 ~



開館 20 周年記念の壁画の除幕式



12 月 11 日（土）午後 1 時から、幌北児童会館で「ほっぴい会館まつりスペシャル」が開催されました。

これは、開館 20 周年記念事業として実施されたもので、地域住民や学生、同会館に普段通っている児童たち約 200 人が参加しました。

式典では子どもたちと北大「縁」によるよさこいの踊りや、子どもたちと学生が作成した開

館 20 周年を記念した壁画が披露され、大変盛り上がりました。その後、おでんやチョコバナが食べられるコーナーやゲームコーナーが用意され、子どもたちは夢中になって遊びました。

みんなで作り上げた式典は、大盛況でした。



学生と子どもたちによる「よさこい」

## 🎁 幌北子どもクリスマス会

12 月 19 日（日）午前 10 時から、北区民センターで「幌北子どもクリスマス会」が開催されました。

お手玉やあやとりなど日本の昔遊びや、ビンゴゲーム、凧づくり体験など、みんな思い思いに時間を過ごしました。



凧作りに挑戦する子どもたち



スタートにクラッカーを鳴らしました

キャンドルサービスやプレゼント交換もあり、参加した子どもたちは わくわく しながら、クリスマス会を思う存分楽しんでいました。



## 📞 北辰横断歩道橋の取り扱いに関する協議会の開催



歩道橋を視察

1 月 24 日（月）幌北小学校において、「北辰横断歩道橋の取り扱いに関する協議会」が開催されました。これは、北 19 条西 3 丁目交差点（幌北小学校・北辰中学校の間）にある北辰横断歩道橋を撤去するかどうかについて、地域の皆さんや関係機関で話し合いをするために開催したものです。当日は、歩道橋を視察し意見交換を行いました。次回は 3 月末に開催し、子どもたちの意見も踏まえて、撤去・存続について結論を出す予定です。



## まちづくりセンターからのお知らせ

### 【4月から段ボール・新聞・雑誌は雑がみに出せなくなります。】

現在、段ボール・新聞・雑誌は、集団資源回収に出せない場合などに「雑がみ」に出せることにしています。しかし、これらが大量に「雑がみ」に混ざることによって、選別施設での作業が増大していることから、市では集団資源回収や回収拠点に出すように呼びかけ、回収ルールの拡充に取り組んできました。

その結果、混入は減ってきましたが、雑がみの更なる分別と円滑な処理ができる体制を整えるため、平成23年4月から、段ボール・新聞・雑誌を「雑がみ」に出せないルールに変更いたします。

皆様のご協力をお願いします。

やむを得ず集団資源回収などに出せない場合は、有料指定ごみ袋に入れて「燃やせるごみ」の日に出すことができます。

### 4月からの排出方法

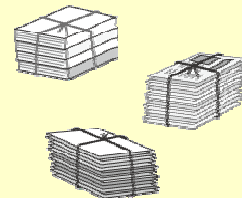
#### 集団資源回収

町内会、PTA、マンション管理組合などが地域内の古紙を回収業者に売り払う取り組みです。お住まいの地域の集団資源回収の日にち、回収場所などは下記で調べることができます。

- ・ホームページ：「[集団資源回収実施状況検索](#)」

<http://www1.city.sapporo.jp/seiso/shudan/>

- ・札幌市コールセンター：222-4894（年中無休 8：00～21：00）



#### 回収拠点

北区役所に古紙回収ボックスがありますのでご利用下さい。

- ・北区役所：北24条西6丁目 <土日祝・年末年始(12/29～1/3)は利用できません>
- ・「セイコ-マ-ト」「北海道スパー-」 店頭で段ボール・新聞・雑誌(一般書籍は除く)を回収しています。

その他の回収拠点につきましては、下記で調べることができます。

- ・ホームページ「札幌市 古紙回収拠点」 <http://www.city.sapporo.jp/seiso/gomi/koshi/>
- ・札幌市コールセンター（222-4894）
- ・ご家庭に配布した「ごみ分けガイド」